

「えがおでつながろう！あなたへ。ふるさとへ。  
未来へ。in よねざわ」にご参加いただいた皆様  
そうそう子ども公民館だより NO.1



ヨネザワシ、タカハタマチニキテクダサツテアリガトウゴザイマス。  
コンドハドンナコトヲスルノデスカ。ソウソウチイキノドモノノウエン  
ヲ、コレカラモヨロシクオネガイシマス。エガオアフレルアカオニ



※このお便りは、令和3年度に「チューリップ植栽活動 in おおくま」と「チューリップ植栽活動 in とみおか」に参加していただいた皆様にもお送りしています。このお便りは、6月28日に実施した「米沢市や高畠町を訪ねたさくらんぼ狩りや視察を通じた交流会」の様子のご報告です。なお、このイベントの実施については、「三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金」様から応援をいただきました。

1 参加者…30名(大熊町住民9名, 富岡町住民10名, 米沢市住民2名⇒以上帰還した方・避難している方, 米沢市等で避難している方の応援をしている方4名, 一般社団法人 JAST から3名, 主催者スタッフ2名)

2 行程…7:30link 大熊→鈴木農園(米沢市)でさくらんぼ狩り→上杉博物館→上杉神社→浜田広介記念館→link 大熊 17:40 ※大型バス1台で21名が移動しました。

3 「in よねざわ」を振り返って(担当より)

当日の米沢市は、前日までの大雨洪水警報が嘘のようなさわやかな天気にも恵まれました。少し暑かったのですが、参加者全員、にこにこ活動して交流を深め合うことができました。帰りのバスの中、常磐富岡ICが近づくにつれ、「帰りたくない。」「今度は新潟。」などの声が響いてきました。担当としては、少し困りながらもしてやったり。特に「次は…」などの具体策が出てくることはとてもいいですね。活動意欲が高まっています。実現できるかは次のお話。がんばりましょう。くわしくは、別紙の「アンケート集計結果」をご覧ください。



上杉博物館



さくらんぼ狩り…皆さん、思いのほか食べなかった。なぜ?…美味しい昼食の前だからだそうです。

「えがおでつながろう！あなたへ。ふるさとへ。  
未来へ。in よねざわ」活動の様子だよ。



じょうずなさくらんぼ狩りのしかた…より高い所へ。



バスの運転手さんも大喜び。格安はねもの販売。ひとパック 300 円。うちの団体がほとんど買いました。



牛釜飯御膳。なかなかの評判でした。



上杉博物館前で。



浜田広介記念館の館長さんが、お話してくださいました。



僕は、「泣いた赤鬼」の主人公。また来てね。「笑顔でつながりましょう！」

とても楽しい一日でした。次回が楽しみです。チューリップ植栽活動もよろしくお願いします。

